

戦略的経営計画策定 セミナー&ワークショップ

戦略的経営計画とは？

事業環境変化が激しい今、「売上〇%アップ」「利益率〇%達成」といった過去の傾向や未来への期待から設定する目標では企業経営は成り立ちません。

戦略的経営計画とは、経営者・経営幹部が、自社の強みを掘り下げ、経営資源と事業環境を俯瞰（ふかん）し、未来の姿を描き、社員と共有していく道しるべです。また、その戦略を行動計画まで落とし込みそれぞれのミッションを明確にし、社内でのPDCAサイクルを定着させるための、大変重要なツールです。

こんな効果が期待できます。

- ☞ 経営者の意思を社員に伝え、共に考える風土をつくる
- ☞ 自社を振り返り、未来に引き継ぐべきものは何かを考える
- ☞ 自社の目指す姿を示し、最適な人材を育成する
- ☞ 戦略を行動計画まで落とし込み、計画実現まで見える化する
- ☞ 外部支援者に自社の戦略を伝え、理解・協力を得る

オープニングセミナーのご案内

経営計画について関心を高めることを目的として、霊柩車事業で経営の革新に取り組む(株)大江車体特装の代表取締役大江晴久氏にご講演いただくとともに、当ワークショップの進め方についての説明を行います。

- 日 時 : 令和元年 7月3日 (水) 13:15~16:45
- 会 場 : 山形県産業創造支援センター多目的ホール (山形市松栄1-3-8)

- ✓ 第一部: 「会社の未来の作り方」
株式会社大江車体特装
代表取締役 大江 晴久 氏

- ✓ 第二部: 「戦略的経営計画策定の進め方」
中小企業診断士 松浦 智 氏

- 対象者 : 経営者、後継者、幹部社員
- 定 員 : 70名
- 参加費 : 無料
- 申込み : 裏面の申込書でお申し込みください

戦略的経営計画策定の進め方

【ワークショップについて】

8月2日(金)、9月25日(水)、11月20日(水)(各回10時~16時)の計3回開催します。策定手法に関する講義(インプット)と参加者による課題発表(アウトプット)で、自社の戦略的経営計画をブラッシュアップしていきます。参加費は無料です。

【社内ワークについて】

ワークショップ各回終了時に計画作成のための課題が提示され、実際の作業は自社に持ち帰って実施していただけます。専門家派遣制度(県の補助事業)を活用して講師同席で社内ワークを実施することもできます。講師同席の場合には、多様な意見の引き出しや課題の構造化、客観的視点でのアドバイスなどが期待できます。専門家派遣制度のご利用にあたっては、負担金として1回あたり約2万円+交通費の1/2がかかります(→下記B・Cコース)。完全に自社のみで作成(講師同席不要)していただくことも可能です(→下記Aコース)。

【参加形式について】上記の組み合わせにより、下記3通りの参加形式があります。

- Aコース(完全無料) : ワークショップ(3回)+社内ワーク(講師同席はありません)
- Bコース(自己負担あり) : ワークショップ(3回)+社内ワーク(講師同席付、目安6回)
- Cコース(自己負担あり) : 社内ワーク(講師同席付、目安10回)



第一部：基調講演「会社の未来の作り方」

(株)大江車体特装 代表取締役社長

大江 晴久 (おおえ はるひさ) 氏

昭和50年生まれ。平成9年日本大学卒業後、家業の(株)大江車体特装(※)を継ぐため、埼玉県で4年間修行し、平成13年山形へ帰郷。平成29年代表取締役社長就任以前より、双子の弟・大江裕二氏(現：専務取締役)と社員全員で、メーカーが造れない特殊車両の製造開発と、新しいビジネスモデルを模索し奮闘中。(株)大江車体特装様：はたらくクルマ製造販売(消防車・工事用車両・パトカー・霊柩車・各種商用車)社員数：13名。平成28年経営革新計画承認



私が考える、「正しい経営手法」の一つが「経営指針(計画)書」を自身でつくるということ。その指針と計画をみんなに伝え続けること。計画を実践し続けること。なにより、その想いをもち続けること。「計画」と「実践」を積み重ね「続ける」事こそが、「会社の未来の作り方」と考えています。

第二部：「戦略的経営計画策定の進め方」

(有)チェレステ 代表取締役

松浦 智 (まつうら とも) 氏

経営学修士(MBA)、中小企業診断士、ジョイ・オブ・ワーク推進協会理事。横浜国立大学 経営学部卒。青山ビジネススクール修了。大手電機メーカー、コンサルティング会社勤務時代にシステム構築や業務改革プロジェクトマネジメントなどを経験したのち、独立して(有)チェレステを設立、創業や中小企業の事業再生計画の策定などを支援。2017年に東京から鶴岡市にUターン。山形県事業引継ぎ支援センターの統括責任者補佐を務める。



私がこれまで中小企業をご支援してきて感じている事は、うまく経営できている企業は、社長がしっかりした考えをもって経営計画を描き、実行に移しているという事です。一方で、行き詰っている企業は、経営計画もなく今まで通りの事業を続けています。今こそ会社の未来を考えて計画を作ってみましょう！

オープニングセミナー参加申込書 FAX: 023-647-0666

事業所名			
お名前		申込者以外の参加者	名
所在地	〒 -		
TEL		FAX	
E-mail			
戦略的経営計画策定について	<input type="checkbox"/> 参加を検討したい <input type="checkbox"/> 参加予定はない		

お問い合わせは・・・

(公財)山形県企業振興公社 経営支援部 中川
〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル13階
TEL 023-647-0664 e-mail haken@ynet.or.jp